

RFMD ニュース

会社連絡先：

RF Micro Devices Inc.
Brian K. Cockman, Public Relations Specialist
7628 Thorndike Road
Greensboro, NC 27409-9421, USA
電話: +1 (336) 678-8945
bcockman@rfmd.com



RFMD 社、上海にカスタマーサポートセンターを開設 中国で4番目の拠点 成長中の中国市場でシェア拡大を目指す

ノースカロライナ州グリーンズボロ、2006年12月14日：移動通信駆動用各種アプリケーション向けの高性能無線システム/ソリューションを設計、製造し業界をリードするRFMD社（ナスダック：RFMD）は本日、中国上海に設立したカスタマーサポートセンターの営業開始を発表した。今回の新設は、世界最大の携帯電話端末市場、中国での足場を固めつつ更なる成長へと向かう同社の意欲を示すもの。

新サポートセンターは、中国本土の北京、深セン、および台湾の台北に置いた各拠点の運用を拡張・補完し、極東地域全体を対象に同社の顧客サポート能力を強化する。新拠点に入る技術営業、販売管理、アプリケーションサポート、カスタマーサポートの各部門が、世界中の有力携帯電話プロバイダ向けに最先端の端末技術を開発中の現地メーカーを強力にサポートすることになる。

「中国市場向けの継続的な事業拡大は、中国の現地携帯電話メーカーのサポートに重点を置く当社の方針を示すものです。」とRFMD社の全世界セールス/アプリケーション担当副社長グレッグ・トンプソンは語る。「この新拠点は当社の技術サポート/システムサポートを拡大・強化し、携帯端末への補完的な無線機能/アプリケーションの組み込みを促進します。」

業界筋の予測によれば、携帯電話端末の出荷台数は2006年に9.6億台以上、2007年には10億台を超える。RFMD社はこの新カスタマーサポートセンター以外にも中国市場向けの投資を拡大しており、これには台湾のセールス/サポートセンター、深センのセールス/サポートセンター、北京のモジュール組立工場、試験施設、テープ/リール工場が含まれる。RFMD社は中国地域全体で900名以上の従業員を雇用している。

RFMD 社について: RFMD(NASDAQ: RFMD)社は移動通信の主要アプリケーション向けに高性能な無線システム/ソリューションの設計、製造を行う会社で、この業界のグローバル・リーダー。RFMD社のパワーアンプ、送信モジュール、携帯電話用トランシーバ、およびシステム・オン・チップ(SOC)ソリューションは現在および次世代の携帯端末、基地局、無線ローカルエリア

ネットワーク(WLAN)、無線パーソナルエリアネットワーク(WPAN)、全地球測位システム(GPS)などの最新機能をサポートし、全世界的なモビリティの向上と接続性の拡大に寄与するもの。最先端の半導体技術による幅広い製品ラインと無線システムの豊富な経験で定評のあるRFMD社は、現在および将来の市場要求を満たす最新無線機能のサプライヤーとして、世界中の主要な移動通信機器メーカーから選ばれている。

ノースカロライナ州グリーンズボロに本社を置くRFMD社はISO 9001 および ISO 14001 の認証取得済みのメーカーで、世界各地にエンジニアリング、設計、販売、サービスの拠点を持つ。RFMD社はRFMD 銘柄で米ナスダックグローバルセレクト市場に上場しています。なお詳しい情報はRFMD社のホームページ、www.rfmd.com に紹介されている。

このプレス・リリースには、1995年米国私募証券訴訟改革法(Private Securities Litigation Reform Act)がその免責条項として定める「将来的な予測」が含まれています。この「将来的な予測」には当社の計画、目的、説明、主張などについて、またはそれ以外についての記述が含まれていますが、これらの記述は歴史的な事実ではなく、通常は「可能」、「必要」、「予測」、「期待」、「予定」、「計画」、「推測」、「確信」、「推定」、「予想」、「可能性」、「継続」などの用語や類似の用語とともに使用されています。またこれらとは別の表現で「将来的な予測」が記述される場合もあります。この文書に含まれている「将来的な予測」の記述は現時点における経営陣の判断や期待を表していますが、実際の成果や出来事、業績などはこれら記述で表現されたり暗示されたりした内容とは実質的に異なる場合もあります。当社は米国連邦証券取引法により要求される場合を除き、これら「将来的な予測」の記述内容を改訂したり、あるいはその記述の改訂を公表したりする意図を持っていません。RFマイクロデバイス社の事業には多くのリスクや不確実性が内在しており、その内容には四半期毎の経営成果の変動、無線関連市場の発展や成長率、ウェハ製造施設、分子線エピタキシー施設、組み立て施設、試験、テープ、リール施設など各種製造施設の稼働に関するリスク、熟練技術者や開発リーダーを採用・確保する当社の能力、生産歩留りの変動、革新的技術によりコストを削減し正味利益率を改善する能力、新製品を市場に投入する能力、顧客の在庫センターを通して行う委託販売への依存性、製品需要に即応したタイムリーな生産能力の調整を行う能力、限られた顧客への依存性、サードパーティへの依存性などが含まれています。上記以外にも含むこれらリスクや不確実性については米国証券取引委員会の様式10-Kに従ったRFマイクロデバイス社の最新アニュアルレポートの中で説明されていますが、このような不確実性のため、これら記述の表現や暗示による内容と実際の成果や出来事、業績とは実質的に異なる場合があります。

RF MICRO DEVICES® および RFMD®はRFMD, LLCの商標である。その他の商品名、商標、登録商標はそれぞれの所有者の財産である。

###